

令和 6 年 8 月 29 日

見附市議会議員 様

見附市議会議員 加藤 秀之

一 般 質 問 通 告 書

下記のとおり質問したいので、会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【1】見附市の中長期財政計画の健康診断

答弁を求める者 市長

6 / 2 1 付新潟日報朝刊の見附市の財政調整基金残高見通しが示された「見附市財調 30 年度ゼロに」の記事から、多くの市民の皆様から今後、見附市の行財政サービスについてどうなるのだろうかとの不安の声、市民の税金や公共料金についての値上がりなどはどうなるのだろうかという暮らしに直結する問題から心配する声が多数ありました。私はそのことから市民の意見を起点にして、財政の健全化の観点から見附市が抱える諸問題等について質問をさせていただきます。今後のまちづくりの考え方や市財政についての中長期的な見通し、更には人口減少などの社会情勢から今後の取組み方針を市民の皆さんに丁寧に説明をすることを求めるものであります。本年 4 月の議員協議会、6 月議会の一般質問での稲田市長の答弁が「財政体質改善対策の具体化を加速する」との答弁がありました。今一度、①歳入の確保、②歳出の見直し、③施設所有総量の最適化を尋ねるものであります。また、財政状況を見える化したものが財政指標であり、財政指標の検証は他の市町村と比較すること、もう一つは自分のまちの過去の数値と比較することで判断することができることから、今回は後者からの指標をもとにお聞きすることにいたします。

1. 見附市は 2 0 0 3 年 1 1 月の市民アンケートで過半数以上の市民が合併反対との結果を受け、合併を選ぶことなく、その後、独自のまちづくり路線を歩んでいます。見附市の財政指標(決算)のうち、2 0 0 4 年度と 2 0 2 3 年度を比較して見附市はどのような財政構造や特徴があ

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウ



るか、経常収支比率、財政力指数、実質公債費比率、地方債現在高、基金現在高からお伺いします。

2. 次に地方公共団体の財政状況を客観的に表わす指標である2023年度健全化判断比率をお伺いいたします。健全化判断比率のうち「赤字」「借金」の観点から、「赤字」に関する指標である連結実質赤字比率と「借金」に関する指標である将来負担比率についてもお聞かせ下さい。
3. 質問1, 2を踏まえて、見附市の今後の財政運営や財政健全化についての考え方、目標についてお伺いします。
4. 過去5年間である、2018年度から2023年度までの歳入・歳出状況、赤字等の原因についてお伺いいたします。
5. 今後の基金（内訳）や地方債残高・将来負担額と健全化判断比率の推移をお伺いいたします。
6. 職員の定員管理の状況と今後の計画についてお伺いいたします。
7. 今後予定をされる行政サービスの変更がありましたらお伺いいたします。
8. 2017年度から2036年度までの20年間の公共施設等総合管理計画から公共施設の建設・改修の経過・今後の計画を事業費についても含めてお聞かせください。（事業費10,000千円以上対象）
9. 見附市における2024年度以降のハード事業である公共事業（ハード面と連携するソフト面を含む）の計画をお聞かせください。
10. 見附市保有の資産の中で今後、売却予定などの計画がありましたらお聞かせください。

1 1. 最後に地方公会計の整備のスケジュールから、2015年1月に地方自治体に3年間（2015年～2017年の間）で統一的な基準による財務書類を整備すること、財務書類作成の前提となる、固定資産台帳が未整備の地方自治体は早期に整備すること、財務書類等を予算編成等に積極的に活用することが国から要請されていますが、見附市の整備状況をお伺いいたします。

1 2. 8月21日に開催された議員協議会において、企画調整課から外部人材についての説明がありました。この外部人材については、6月議会においても財政見通しに関する答弁の中で市長が触れておられました。

今後、具体的になっていくものと思いますが、9月議会に提出された補正予算案の中に募集に要する経費が計上されておりますので、現時点での計画についてお聞きいたします。

- (1) 外部人材を活用することの目的はなにか。
- (2) 外部人材に担ってもらう予定の業務はどういったものか。
- (3) 募集方法やスケジュールはどのように考えておられるのかをお聞きします。